



日立社友クラブ 茨城支部

茨城支部便り
第 39 号
2012年4月20日
編集兼発行人
藤森 好則

HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI



撮影者：北村 一郎
撮影日：平成 24 年 3 月 25 日
使用カメラ：Nikon D800
シャッター速度：1/400 秒絞り：F16
場所：水戸 偕楽園
解 説：

東日本大震災で建物に大きな被害を受けた好文亭も、梅まつりに間に合うようようやく修理を終え、遠来の観光客に元の姿を披露している。

偕楽園の梅は、今年の寒さで例年に比べ1ヶ月ほど開花が遅く、3月下旬でようやく8分咲きになった。梅まつりも3月末までの予定を4月8日まで初めて延長され、梅と桜を同時に楽しめそう。

リレー随筆 (39) 水力100周年によせて 水車製作課今昔物語 瀧寺 正武



戦後の水製課復活から飛躍の時代

「水力次の100周年」を目指して新しい体制でスタートされた方々に、応援のメッセージとして、「水車製作課」の一部の歴史を紹介したい。(日)→(亀戸)→(日)と工場も変遷しつつ発展してきた水車も昭和25年頃から急激に受注が増え、27年秋に電機製作課より水車組立係・機械係が水車製作課として独立した。私は28年6月から32年2月迄所属した。諸先輩の殆どの方が鬼籍に入られた今日、先人の成果を紹介する義務を感じ当時の「物造り日本一」の光輝ある歴史を紹介する。

記録品のオンパレード

戦後の電力開発の為新製品にチャレンジし、容量・型式と記録品の更新時代であった。28年には丸山・神通第一・白根、29年には姫川第三・本名、30年には佐久間、31年には八久和・殿山・インドパークラウ他受注があり、機械・建屋・組立場の新営を行い対応した。加えて時代を反映し日立工場の水車ランナおよび主軸の製造にもチャレンジし、日立工場新製品の第一歩を確立した。



水車ランナおよび主軸

「アイソトープセパレーター」の取り組み

31年に京大物理学教室より日本で最初の超大型アイソトープセパレーターを受注し、設計は交流設計課、製造は1mもある大きなマグネットの仕上げ精度が1/100mmの平面度・平行度を要する為水製課ガバナー係で担当し無事製作した。性能は好評を得、東大核研より更に大型の機器を受注し32年に無事納入した。こ

れが日立工場の核装置部門のスタートとなった。

4Hスキンプスミル(日新製鋼大阪)の製作

31年初頭に圧延機の製作は若松より日立に移管され、水製課で日立工場第一号の圧延機の製作を命じられた。スタンド一個の重量が約80トンと言う巨大なものでしかも、製品に要する精度は平面度・平行度・垂直度等すべて4/100mmとの仕様に驚いた。顧客の日立工場で作るべしとの要求で駒井専務の厳命と聞かされた。工場の名誉にかけて精度・納期を守らねばならなかった。合同作業(大型中繰盤・ポータブルボール盤・仕上加工)や、Nピットでは休憩時間に天井クレーンを無休稼働して組立を継続し、見事31年10月末顧客立会検査に合格し、更に11月初め展示会を開くことが出来た。32年2月には現地で据付工事も終わり、精度に対しては「世界一のスタンド」と顧客総出で激賞を頂いた。32年工場技術賞一等の栄冠を水製課単独で頂戴した。

海外進出のスタート

戦後間もなく、戦前納入の水車の据付指導で南米に出張された諸先輩は大変なご苦勞をなされた。31年以降インドをはじめ米国・アフリカ・南米・中近東・東南アジアと全世界に輸出し、日立水車の名声を博した。その先掛がインド・パークラウであった。我孫子の研修で、吉山社長は「家電の米国進出の成功は水車がまず輸出したお蔭である」と言われ感激した思いがある。長期に亘る田舎出張に耐え、技術と技能の両面の指導を行い、発電して帰国した方々に敬意と賛辞を送りたい。

現役の皆様には、偉大な伝統を思い起こし、継続して国内外に優れた製品を提供していただきたい。

平成24年度茨城支部総会のご案内

1. 期日：平成24年5月25日(金)
午前11時10分～午後2時30分
2. 会場：ホテル天地閣

★詳細内容は本紙同封のご案内書を参照下さい。

趣味の総集編「写真五七五」

《私の同好会活動の集大成》

八巻 英雄



現役時代は趣味というものへの関心は少なく、偶に家族を連れて車を転がして名所旧跡を訪れ、記録写真を訪れ、記録写真

程度にシャッターを押す程度でした。自由時間をたっぷり持てるようになり、「引き籠りやボケ」、「健康不足対策」を考えるようになり趣味的なものに関心を持つようになりました。この頃、茨城支部同好会を通じて「皆で遊ぶ」ともって面白い」と考える仲間

にめぐり合い、そこで「広くて浅い」趣味を楽しむようになりました。「私の同好会での「遊びの輪」のスタートは「パソコン」です。パソコンについては個人的にコミュニケーション・ツールとして関心を持ち、若い人たちに教わりながら種々試していた経験がありました。当時、ようやくパソコンの個人利用が普及し始めた頃でしたが、日立工場から不要になったパソコン一〇台を借用し、会瀬クラブ（現在は撤去されてない）に設置して仲間との相互学習による普及活動が始まりました。パソコンの学習効果を生かして同好会の活動が活性化するように思います。私は同好会活動では月例で開かれる「デジタル」、「野鳥観察」、「料理教室」など、また、不定期開催では「歴史探訪」、「研修会」、「歩こう会」などに参加しました。

一方、個人的には、パソコンによる情報発信に関心を深め、旅行体験記や写真の撮影をホームページに編集し、また、メールによる広範囲の友人との交流などに努めました。この過程で、パソコンで発信された内

容は、文字の形で意見、考えを残すことになり会話に比べ重みが異なることに気がつきました。正しい日本語の表現、無駄のない文章、正しい内容などの重要性はあいまいな記憶としか残らない会話に比べ記録として残り、場合により繰り返し人の目に触れます。このことから、正しい日本語の学習、語彙を増やすことの必要を感じ、その学習の手段として「川柳」を選びました。

一九九八年一〇月から約七年間、毎月二回水戸芸文センターの「川柳教室」に通い、後は通信講座などにより学習しています。幸い、家内が趣味として俳句をやっていましたので、家庭内でも話題にする機会も多く、ドライブ先の選定も「奥の細道」関連の地を多く選ぶようになりました。自分の車で訪れた地は、芭蕉誕生地の伊賀上野から最後に眠る大津市膳所の「義仲寺」まで主な場所はほぼ全てを巡りました。最近も調べ落した内容の再調査などで芭蕉の句碑など写真を写しに行きます。新しいところでは昨年の秋に鶴岡市と大石田町に行きました。これらの訪問地は私のホームページにアップロードしてあります。

他にも、一茶、蕪村、子規ゆかりの地を数か所まわりました。

数年前から朝日新聞やNHKテレビで「フォト五七五」という言葉が目

に付くようになり、作品も目につくよ

うになりました。一枚の写真、または、一句の五七五だけでは自分の訴えたい点を他の人に伝えるのは中々難しいものです。この二つを組み合わせ、説明を補完することにより、より多くの人に作品を味わって頂けるのではないかと気がつきました。さらに、作品の作成にあたり、どちら事も訴えの焦点を絞り込む事が必要であり、さらに、自分の心、狙いが明確に伝わるためには正しい語彙による表現が共通点として重要であります。



「写真五七五」筆者作品

ここで、数少ない文系の知人、武田孝一さんと相談し、二人で「写真五七五」グループを立ち上げることにしました。種々のグループでの活動で得た知識、情報をもとに、デジタル写真をパソコンで加工し、ひねった句を写真に書き込むという同好会活動の総集編の立場のグループがスタ



「写真五七五」筆者作品

ートしたのです。最近では毎月第一金曜日の午前に一〇名余が作品を携えて集まり、午前中いっぱい活発な合評会を楽しんでいます。また、年に一回ですが吟行会を行っています。このときは常連参加者以外にも呼びかけバスで出かけています。これまでの吟行地は、黒羽、文字摺り観音・飯坂、そして日光で何れも奥の細道ゆかりの地となっております。毎年十二月頃に「デジタル」、「野鳥観察」グループと共催で大久保交流センターで作品展も行っていきます。



平成 23 年度展示会
多賀市民会館内
大久保交流センターにて

写真五七五の作品は俳句、川柳どちらでも構わないことになっています。しかし、俳句の場合は原則文語文法に、川柳は口語で人の動きを取り上げることを目標にしています。関心をお持ちの方の参加をお待ちしています。

八巻 秀雄氏 連絡先

〒316-0001 日立市諏訪町 4-18-42

電話 0294-34-4173

メール yamakaki@green.ocn.ne.jp

ホームページ

http://hiyamaki.life.cocacn.jp

同好会活動報告 (1/2)

1. 研修会

平成 23 年度は 3 回の研修会を実施しました。

- (1) 第 48 回研修会は東日本大震災のため計画・中止。
- (2) 第 49 回研修会 (H23. 9. 8) 40 名参加
YOKOSUKA 軍港めぐり、記念艦「三笠」他見学



- (3) 第 50 回記念一泊研修会 (H23. 11. 10~11) 32 名参加
電源開発(株)殿奥清津第二発電所見学
矢木沢ダム・奥利根湖見学
湯沢町歴史民族資料館、沼田城址他見学
- (4) 第 51 回研修会 (H24. 3. 8) 68 名参加
日立製作所 都市開発システム社水戸事業所見学

2. 歴史探訪

先の震災により延期しておりました第 25 回記念歴史探訪(出羽の国探訪)は、来る 4 月 26~27 日の両日実施致します(38 号支部だよりに掲載済)。

この探訪は、故志田諄一先生(日立郷土博物館館長)の発案で再度出羽の国をご案内して頂ける予定でありましたが先生は、昨年 12 月 21 日天国へ旅立たれてしまい、ご同道頂けない結果となってしまいました。

顧みますと先生には、平成 15 年歴史探訪のスタート時から「磯出大祭」の講演会「常陸風土記」の先導や「古文書を読む」等々の計画から実行まで多大なご指導を頂きましたそして平成 20 年には「出羽三山」を自らご案内して下さいました。常に我々の歴史探訪には深い関心と惜しみないご指導を頂きました。ご冥福をお祈りいたします。(合掌)



3. 歩こう会

本年は 3. 11 大震災で春の桜花ウォークを中止にしました。参加者が楽しく参加していただけるように比較的平坦地を選定しています。

皆さんが出来るだけ戸外に出て新鮮な空気を味わい、会話を楽しみ軽快なウォーキングができるよう世話人一同知恵を絞りながら適当な場所を計画しました



- 第 45 回 23. 6. 8 奥日立きららの里を歩く 22 名
- 第 46 回 23. 9. 22 梵天山コース 34 名
- 第 47 回 23. 11. 22 鮭の遡上と日立北海岸 41 名

4. 野鳥・自然観察グループ

野鳥自然観察グループは 8 月を除く毎月 1 回探鳥会を実施しています。主に県北地区を中心とした公園やダム、河川敷などで平成 23 年度はひたち海浜公園、小木津山、御前山、栗原、赤羽緑地、小山ダム、涸沼、高戸小浜海岸で探鳥会を実施しました。参加人員は延べ 197 名、1 回の探鳥会で平均 30 種の野鳥に出会っています。最近ではご夫婦や探鳥は初めてと言う方も増えてきました。野鳥たちとの思いがけない出会いや可憐な山野草に心とみえます。皆さんの気楽な参加をお待ちしています。



5. 囲碁の会

囲碁の会は日立地区では旭町のトキワビル 3 階で月 2 回、勝田地区では大島コミセンで月 1 回開催し、お互いに棋力の向上に努めています。更に 3 ヶ月に 1 回それぞれの地区で大会を開催して、その成果を競い合っています。対局は点数制を採用しており、実力に応じたハンディで対戦できる為、気楽に誰とでも対戦でき、持ち点の上下の楽しみもあります。囲碁は頭の活性化にも大変有効な手段であり楽しみながらボケ防止にも役立ちます。囲碁に興味のある方やこれから囲碁を始めたい方は是非、お立ち寄り下さい。



6. 料理教室

東日本大震災で明治商会の建屋改修工事が生じ、4 月後半と 5 月分の 2 回は中止せざるを得なかった。6 月・7 月分の 2 ヶ月間は東京ガス日立支店のご厚意でお世話になり、継続することができた。東京ガス殿には、最新設備の料理器具を活用し、参加者数も変わりなく暫く振りで和食作りの勉強を行った。

8 月から明治商会の教室も完成し、暑気払いを兼ね 4 ヶ月ぶりのパン作りに挑戦した。満 8 年を迎える料理教室は、今年度末で 187 回、延べ参加人員は 2,000 人を超えた。高齢化を迎えた参加者の要望もあり、24 年度も継続開催予定である。



7. 卓球クラブ

卓球クラブは 1 月 11、18、25 日、2 月 1 日、8 日、15 日それぞれ 10 余名の参加で毎回 3 時間ほど練習しました。2 月に『ひたちチャレンジリーグ』が日立製作所会瀬体育館で行われ、それに参加しました。その結果は普段の練習成果が発揮され、接戦を制して優勝できました。

卓球に興味のあるは、毎月第 1、第 2、第 3 水曜日の午前中日立会瀬体育館へお越しください。健康卓球で爽やかに汗を流しませんか。



8. デジカメクラブ

毎月開催の例会と、不定期の撮影会を行っています。大震災後の例会は大久保交流センターを利用、参加者の発表作品について自由に意見交換し、お互いに技術・感性の研鑽に努めています。名所旧跡の案内や花・鳥の紹介などの話題もあります。

平成 23 年度の撮影会は初夏の日光植物園、那須沼原湿原、復活直後のスパリゾートハワイアンズ、厳冬の会津雪祭りなどで実施、写真撮影だけでなく交流、旅行も楽しんでいます。これら活動の成果として 12 月に 7 回目となるデジカメ写真展を多賀市民プラザで開催し、約 800 名のご来場を頂きました。



デジカメをお持ちの方、心より参加をお待ちしています。

9. 写真五七五

俳句・川柳と写真を組合せて楽しむ集まりです。毎月第一金曜日の例会では季語や参考句、プロの添削例などを参考にしながら、持ち寄った作品の紹介と合評を 11 回行いました。また新緑まぶしい 6 月には奥の細道ゆかりの日光を探访し、芭蕉の足跡をたどりながら作品づくりを行いました。12 月にはデジカメクラブ、野鳥・自然観察グループとの共催写真展に 28 作品を出展しました。

今年度の特徴は、いまだ脳裏から離れない東日本大震災関連で、被災の痛みを共有しつつ一日も早く復興してほしいとの願いを込めた作品が多くみられました。



10. ホームページの会

ホームページ・ビルダーを使用してホームページ作成、更新、公開することを目的に研修しています。各人が持ち寄ったページ作成時や更新時に発生した問題について講師の解説や、参加者の体験談から解決の糸口をつかむことや、更新したページの紹介、参考になるホームページの紹介、動画やムービーの取込みなど新しい技術の紹介を始めパソコン技術全般について、サロンのような雰囲気です話合っています。新しくホームページを始めたい方へのアドバイスもしておりますので、気軽に参加ください。



11. 勝田パソコン教室

ワークプラザ勝田・パソコン教室で、毎月 1 回、原則として第 4 火曜日に開催しております。主に水戸勝田地区の方々を対象に、パソコンの基礎から応用まで幅広く講義を行っています。

その内容は、①メールやインターネットの操作/検索 ②画像ソフトの使用法 ③ウイルスに関する対策などです。また、PC に関する「何でも相談」を常時行っており好評を得ています。

毎回 10 名以上の参加があり、初心者の方も大歓迎です。多数の参加をお待ちしております。



12. PC 基礎講座

パソコン基礎講座は毎月第 2 火曜日に開催します。講座内容は受講者のニーズに応じて設定します。

主に、PC の基本ソフト関連事項、マイクロソフト Office 関係事項、電子メールの扱い、インターネット関連事項、画像処理関係など極めて広い範囲をカバーしています。毎回「パソコン何でも相談」を行って、お困り事の解決に少しでも役立つよう工夫しております。

今まで、初心者から中級者まで、多くの方々の受講をいただきました。少なからずお役に立っていると自負しておりますどうぞ気軽にご参加ください。開催の都度茨ネットでご通知します。



13. 専門講座

この講座は特定のソフトの習得を目的として、会員を募り、設定した教本をベースに、受講者による輪講形式で進めるものです。毎月 1 回の勉強会です。

平成 23 年度は東日本大震災の影響で公共施設の会瀬青少年の家で、第 3 水曜日は Acrobat X (参加者 24 名)、第 4 木曜日は Flash CS3 (参加者 13 名) を開催しましたが、それぞれ 3 月および 4 月に終了しました。現在、今年度実施する新規テーマを募集中です。テーマが確定しだい会員を募集します。



(第 1 回 Acrobat X 勉強会に参加の皆さん)

同好会行事に参加して



「足腰強化と地元新発見の“歩こう会” 吉原 茂友

同好会に入った頃は健康維持とのんびり散策しながら綺麗な草花や、造形物を記録に残したい気持ちから写真を撮り始めた時で、軽い気持ちから“歩こう会”に参加した。

未だ入会して一年余りで、参加回数も少ないが、あまり触れることのなかった地元、茨城の豊かな自然、由緒ある遺産、旧跡を自らの足で歩き、心地よい空気を吸い、更に太陽の恵みを一杯浴びながら、世話人さんの拠点での事細かな案内宜しく、更に、歩きながらの諸先輩との語らひもまた楽しく“歩き疲れ”はどこへやら、何時の間にか全行程の10km程度を歩き終えている。世話人さんは御年配の方々にもあまり無理なく、安全な行程を企画している由、これからも大いに参加。茨城の名所を撮り続けたいと思う。皆さんも健康維持の散歩のつもりで、地元の知識を吸収し、心地よいひと時をわがものにしてみませんか。



「写真五七五」 山崎 善弘

俳句、川柳の全くの素人が迷惑かけるのではないかと、危惧して入会したが、それなりに意味深い作品に自己満足の楽しさも、たまに味わえる様になった。例会での会員相互の貴重な意見交換が大きな糧となっている。

575のリズムは、心地よく響き、写真と575の

相乗効果で、幅広く深みある情緒が味わえる。最近、日常の生活写真、記念写真、行事写真、近所の風景に575を入れることにしている。単なる記録写真が575で、作品の背景、状況、心情等が読み取れ、価値ある貴重写真となっている。高度な芸術写真狙わずとも、身近な対象でも興味増す。気軽に入会される事を希望致します。先日病気見舞いに写真575を送り励みになったと喜ばれた。又、老人ホームで、映写機での大写しで、紹介報告したが、意見交換もあり盛況でした。



「ホームページの会」 本宮 公夫

私は趣味の巨樹巡りの写真が溜まりファイルの置き場に困り、電子ファイルにしたら上手く見易くなるのではと思い解決の一策としてホームページを学んでいる。ホームページの会の発足と同時に参加させて頂いた。何とか形は出来たものの人様に見せられたものではない。日立市内と茨城県内で300樹ほど見歩いたので、1樹につき1枚の写真を載せるのがやっとであった。今考えると樹には1本1本それなりの特徴があり、経年変化もある。元はと言えば自分のデータとして整理したいと言う事であり、発信よりも整理を優先させ印刷にも耐え得るデータをきちんと再構築し、その上でそぎ落としたものをホームページに載せるようにしたいと思い直している。目下自力では人に見て頂けるものは作り得ないので、初心に帰ってホームページの会での勉強を続けて行くつもりである。

支部からのお知らせ

*第61-2回 日立社友クラブ理事会報告

1. 会員候補者から102名が入会を承認され、会員数は5,263名となった。

*第24-2回 茨城支部役員会報告

1. 新入会員15名が承認され3月31日現在の会員数は1,090名となった。

2. 新役員が内定

新支部長として久野勝邦氏が、副支部長として谷口正俊氏が、総会を以って就任される見込み。

*日立社友クラブ茨城支部新活動拠点について

昨年3月の東日本大震災以来使用不能となった東曉館別館(世外庵)の代替拠点を探して参りましたが、この度日立事業所殿・日立ライフ殿の絶大なるご支援を頂き、旧日立木材地所、現知的財産本部のある建屋の一室を借用できることになりました。

この3月末より、備品の搬入やパソコンの設置・LAN立ち上げを行い、この4月1日より使用開始となりました。特にパソコン関連の活動は公共施設を借用するなど、ご不便をおかけしてきましたが、震災以前よりも立派な活動拠点が出来上がりましたので、皆様のご利用をお願いいたします。

・住所：日立市幸町三丁目4番6号

日立社友クラブ茨城支部同好会活動拠点

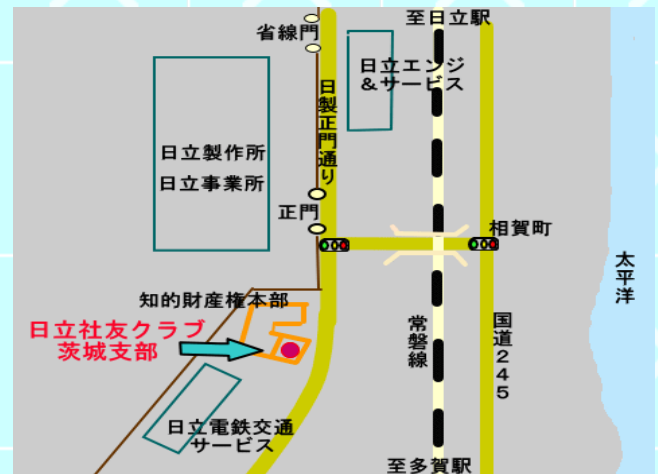
・電話：設置申請中

*同上内覧会のお知らせ

平成24年5月11日(金)午後1時より2時半まで、内覧会を行いますので、皆様のご来場をお待ちします。



新活動拠点の外観と内部の様子



案内図

同好会の行事ご案内（5月～7月）

1. 第52回研修会

【高エネルギー加速器研究機構(KEK)他見学】

「大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構(KEK)つくばキャンパス」、「独立行政法人産業技術総合研究所(産総研)つくばセンター」他の、つくば市にある研究施設の見学会を実施します。

- ・開催日：平成24年6月22日(金)
- ・集合：
大甕駅前（常陽銀行大甕支店前）：8:00
JR上り7:43着、下り7:46着を待って出発
日立南ドライブイン：8:05
- ・帰着：大甕駅前 18:00頃の前予定
- ・会費：4,000円予定（バス代、昼食代他）
- ・募集人員：先着35名
- ・申込締切：5月11日(金)
- ・申込先：石田 和夫 Tel/Fax：0294-34-0209
E-mail：ishida.kazuo@nifty.com

2. 第49回歩こう会【袋田の滝ジオパーク】

日本ジオパーク委員会に認定された20ヶ所の一つが茨城県北ジオパークでこれには11ヶ所があります。その内の一つが袋田の滝で、海底火山の隆起と言われています。そのような見方で袋田を歩くのも面白いと思います。皆様のご参加をお待ちします。

- ・開催日：平成24年6月13日(水)
雨天延期6月27日(水)
- ・集合：町営第2駐車場(無料)10:30スタート
- ・コース：駐車場—河童の休み岩—龍泰院—暴れ川の落し物—(昼食)—大子硯—不動尊—袋田の滝—吊橋—水中火山岩—斜交層理砂岩—駐車場14:00解散 全長7Km 平坦地
- ・持参品：弁当、飲み物
- ・会費：500円(袋田の滝トンネル利用料金含、非会員はプラス300円)
- ・申込期限：6月6日(水)
- ・申込先：藤嶋 進 Tel/Fax：0294-37-0646
E-mail：relaxation@net1.jway.ne.jp

3. 定例行事予定一覧（開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡致します。）

グループ名	連絡先	実施日(曜日)			場所	時間	備考	
		5月	6月	7月				
野鳥自然観察グループ	本宮公夫 0294-42-3576 motokimi@peach.ocn.ne.jp	21(月)			大北川	9:00～	参加費：¥200/回 原則雨天中止	
			18(月)		御前山	7:00～		
				16(月)	栗原	7:00～		
囲碁の会	日立地区 助川一弥 0294-24-3768 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	9(水)	13(水)	11(水)	(株)トキビル3F	10:00～ (9:30～)	参加費：6/13(水)の大会のみ¥1500/回	
	23(水)	27(水)	25(水)					
	勝田地区 七海 清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	17(木)	21(木)	19(木) 大会	大島コミュニティセンター	9:00～	参加費：¥200/回 大会：¥700	
料理教室	澁口七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	14(月)	11(月)	9(月)	明治商会	10:00～	参加費：¥1600/回	
		28(月)	25(月)	23(月)				
卓球クラブ	綿引邦彦 0294-37-1491 perroygato4923@net1.jway.ne.jp	9、16、 23(水)	6、13、 20(水)	4、11、 18(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ：¥2500/年	
デジカメクラブ	高原邦明 0294-53-7101 k-takahara@rio.odn.ne.jp	7(月)	4(月)	2(月)	社友茨新拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む	
写真五七五	八巻秀雄 0294-34-4173 yamaki@green.ocn.ne.jp	11(金)	1(金)	6(金)	大久保交流センター	9:00～ 12:00	参加費：¥300/回 昼食別途	
パソコングループ	HPの会	中村 進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	10(木)	5(火)	3(火)	社友茨新拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1300/回 昼食代含む
	基礎講座	山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	8(火)	12(火)	10(火)	社友茨新拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1400/回 昼食代含む
	勝田地区	渡部喜久雄 029-282-7633 kikuo_wa@d1.dion.ne.jp	22(火)	26(火)	24(火)	ひたちなか市ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費：¥700/回
	Photoshop勉強会	安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	15(火)	19(火)	17(火)	社友茨新拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
	Dreamweaver勉強会		24(木)	28(木)	26(木)	社友茨新拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む

訃報 真に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。衷心よりご冥福をお祈り致します。

赤塚 淳 平成24年3月25日 享年79歳

編集後記 瀧寺さんの水車製作課今昔物語。名声を博した日立水車は、偉大な先輩達の技術と技能の両

面が伝統的に伝承された100年の結果であることが再認識できました。

同好会のスタート時から、中心的リーダーとしてご活躍された八巻さんに敬意を表します。新しい同好会拠点が決まりました。八巻さんが云われるように「引き籠もりやボケ」、「健康不足対策」に積極的にご参加を期待します。
藤森 好則